

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年2月18日(2021.2.18)

【公開番号】特開2019-121812(P2019-121812A)

【公開日】令和1年7月22日(2019.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2019-029

【出願番号】特願2017-252971(P2017-252971)

【国際特許分類】

H 04 N 7/15 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

H 04 L 12/18 (2006.01)

G 06 Q 10/10 (2012.01)

【F I】

H 04 N 7/15 120

G 06 F 13/00 650 A

H 04 L 12/18

G 06 Q 10/10

【手続補正書】

【提出日】令和3年1月7日(2021.1.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のクライアント端末が通信可能に接続された情報処理システムであって、  
前記クライアント端末のユーザの属性を示すユーザ属性情報に基づき、前記複数のクライアント端末を複数のグループに分けるグループ分け手段と、  
前記クライアント端末から送信された送信情報に基づき、前記送信情報を送信した前記クライアント端末と同一グループ内のクライアント端末へ配信する配信情報を取得する配信情報取得手段と、  
を備えることを特徴とする情報処理システム。

【請求項2】

前記ユーザ属性情報を前記クライアント端末から取得する属性取得手段と、  
前記クライアント端末による仮想会議室への入室要求を処理する入室処理手段と、  
を備え、

前記入室要求は、前記ユーザ属性情報を含み、

前記属性取得手段は、前記入室処理手段により処理された前記入室要求に基づき、前記ユーザ属性情報を取得することを特徴とする請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項3】

前記属性取得手段は、前記クライアント端末から送信された前記ユーザ属性情報を受信することにより、前記ユーザ属性情報を取得することを特徴とする請求項2に記載の情報処理システム。

【請求項4】

前記ユーザ属性情報は、前記クライアント端末において利用される言語情報であることを特徴とする請求項1～3の何れか1項に記載の情報処理システム。

【請求項5】

前記ユーザ属性情報は、送信元の前記クライアント端末からの前記送信情報の送信回数であることを特徴とする請求項1～4の何れか1項に記載の情報処理システム。

【請求項6】

複数のクライアント端末同士が通信可能に接続された情報処理システムの制御方法であつて、

前記クライアント端末のユーザの属性を示すユーザ属性情報に基づき、前記複数のクライアント端末を複数のグループに分けるグループ分けステップと、

前記クライアント端末から送信された送信情報に基づき、前記送信情報を送信した前記クライアント端末と同一グループ内におけるクライアント端末へ配信する配信情報を取得する配信情報取得ステップと、

を含む情報処理システムの制御方法。

【請求項7】

コンピュータを、

クライアント端末のユーザの属性を示すユーザ属性情報に基づき、複数の前記クライアント端末を複数のグループに分けるグループ分け手段と、

前記クライアント端末から送信された送信情報に基づき、前記送信情報を送信した前記クライアント端末と同一グループ内におけるクライアント端末へ配信する配信情報を取得する配信情報取得手段として機能させるためのプログラム。